



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 8 月 10 日

上場会社名 ニチバン株式会社 (コード番号: 4 2 1 8 東証第一部)
 (URL <http://www.nichiban.co.jp/>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 堀田 直人 TEL: (03) 5978-5601
 責任者役職・氏名 取締役専務執行役員 管理部長 土方 正夫

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 税金費用の計上基準及びその他一部について、簡便的な方法を採用している。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	8,971	△2.2	285	△13.0	298	△15.5	△604	—
17 年 3 月期第 1 四半期	9,174	△1.6	328	—	353	—	183	—
(参考) 17 年 3 月期	38,870		1,516		1,650		924	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	△14.58	—
17 年 3 月期第 1 四半期	4.43	—
(参考) 17 年 3 月期	20.72	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期におけるわが国経済は、個人消費や設備投資が堅調に推移し、景気は踊り場からの脱却に向け緩やかな回復傾向が見られたものの、原油価格の高騰等が続き、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。当グループの関係する医薬品、産業用材、消費材分野においても一部明るさが見られたものの引続き流通革命、価格競争等厳しい事業環境が続いております。

このような経済環境のなかで、当グループは『開発型企業』の実現をめざし事業規模拡大と効率化のさらなる推進により利益確保に努めましたが、当第 1 四半期における売上高は 8,971 百万円 (対前年 2.2%減)、経常利益 298 百万円 (対前年 15.5%減) となりました。また、当連結会計年度より固定資産の減損に係る会計基準を適用したことにより当社の工場用地に係る特別損失 1,254 百万円を計上致しました結果、四半期純利益段階では 604 百万円の純損失となりました。

なお、平成 17 年 5 月 20 日発表の平成 17 年度業績予想に記載の通り、当年度第 2 四半期の 9 月末に弊社厚生年金基金の解散を予定しており、現時点の見込みでは約 10 億円前後を特別利益に計上する予定です。

財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	46,692	19,001	40.7	458.22
17年3月期第1四半期	46,450	19,157	41.2	461.96
(参考)17年3月期	47,254	19,900	42.1	478.35

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,094	△213	△188	9,211
17年3月期第1四半期	1,137	△290	△188	8,410
(参考)17年3月期	3,127	△2,116	△250	8,519

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の総資産は46,692百万円となり、前連結会計年度とほぼ同水準で推移しました。また、株主資本は四半期純損失、配当金等の利益処分もあり899百万円減少し19,001百万円となり、株主資本比率は40.7%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前期末に比べ6億9千2百万円増加し、92億1千1百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、10億9千4百万円となりました。これは売上債権の減少等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億1千3百万円となりました。これは主に有形固定資産の購入等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億8千8百万円となりました。これは主に配当金の支払等によるものです。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー、セグメント情報

以上

[参 考]

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	19,400	750	300
通 期	39,800	1,800	950

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 21円34銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点では平成17年5月20日発表の業績予想に変更はありません。但し、9月末に予定しております弊社厚生年金基金解散による特別利益の影響が大きいため、金額が固まった時点で改めて発表いたします。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
I 流動資産			
現金及び預金	7,876	6,774	6,382
受取手形及び売掛金	12,376	12,712	13,288
たな卸資産	6,363	6,644	5,831
その他	2,648	2,514	3,037
流動資産合計	29,264	28,646	28,540
II 固定資産			
有形固定資産	11,460	13,164	12,641
無形固定資産	211	285	267
投資その他の資産	5,755	4,355	5,805
固定資産合計	17,428	17,804	18,714
資産合計	46,692	46,450	47,254
(負債の部)			
I 流動負債			
支払手形及び買掛金	6,640	7,323	6,575
短期借入金	160	160	100
その他	3,919	4,191	4,007
流動負債合計	10,720	11,675	10,682
II 固定負債			
社債	3,000	3,000	3,000
長期借入金	2,350	2,350	2,350
退職給付引当金	8,602	7,223	8,271
その他	3,018	3,044	3,049
固定負債合計	16,970	15,617	16,671
負債合計	27,691	27,292	27,353
(少数株主持分)			
少数株主持分	—	—	—
(資本の部)			
資本金	5,451	5,451	5,451
資本剰余金	4,186	4,186	4,186
利益剰余金	9,314	9,492	10,232
その他有価証券評価差額金	203	191	195
為替換算調整勘定	△152	△163	△163
自己株式	△3	△1	△3
資本合計	19,001	19,157	19,900
負債、少数株主持分及び資本合計	46,692	46,450	47,254

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
I 売上高	8,971	9,174	38,870
II 売上原価	6,346	6,483	27,593
売上総利益	2,625	2,691	11,277
III 販売費及び一般管理費	2,339	2,362	9,760
営業利益	285	328	1,516
IV 営業外収益	40	51	241
V 営業外費用	27	26	108
経常利益	298	353	1,650
VI 特別損失	1,259	0	122
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	△961	352	1,527
法人税等	△357	168	603
四半期 (当期) 純利益	△604	183	924

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	△961	352	1,527
減価償却費	337	369	1,550
退職給付引当金の増減額 (減少△)	331	237	1,285
減損損失	1,254	—	—
売上債権の増減額 (増加△)	911	877	301
たな卸資産の増減額 (増加△)	△531	△555	257
仕入債務の増減額 (減少△)	65	△133	△882
役員賞与の支払額	△56	△56	△64
その他	391	643	439
小 計	1,742	1,735	4,416
法人税等の支払額	△618	△570	△1,211
その他	△30	△27	△76
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,094	1,137	3,127
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△157	△122	△165
定期預金の払戻による収入	157	122	165
有形固定資産の取得による支出	△154	△276	△1,317
その他	△58	△13	△798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△213	△290	△2,116
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金増減額 (減少△)	60	60	—
長期借入金による収入	—	500	500
長期借入金の返済による支出	—	△500	△500
配当金の支払額	△248	△248	△249
その他	—	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△188	△188	△250
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1	3	9
V 現金及び現金同等物の増加又は減少額	692	661	770
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,519	7,748	7,748
VII 現金及び現金同等物の期末残高	9,211	8,410	8,519

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	2,689	6,307	8,997	△25	8,971
営業費用	2,104	5,893	7,997	688	8,685
営業利益	585	414	999	△714	285

(注) 事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部（組織）を基本として区分しております。

前年同四半期（自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	2,597	6,602	9,200	△25	9,174
営業費用	2,042	6,133	8,175	670	8,846
営業利益	554	469	1,024	△695	328

(注) 事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部（組織）を基本として区分しております。

前連結会計年度（自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日）

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	10,687	28,292	38,979	△108	38,870
営業費用	8,510	26,081	34,592	2,762	37,354
営業利益	2,176	2,210	4,387	△2,870	1,516

(注) 事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部（組織）を基本として区分しております。

[所在地別セグメント情報]

前連結会計年度及び当四半期については、在外支店及び在外連結子会社がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

前連結会計年度及び当四半期については、海外売上高は連結売上高の10%未満のため記載を省略しております。